

特別企画

行政と連携し、地域課題解決に向けた 取り組みを行う市連絡協議会

一般社団法人

盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 ＜岩手県盛岡市＞

総合型クラブが地域に定着し、浸透するためには、地域との一体感の醸成が重要となります。そのためには、地域社会からの信頼性を確保し、各種機関・団体との相互補助の関係を築くことが必要となってきます。

そこで今回は、様々な団体と連携し、充実した活動を行っている連絡協議会をご紹介します。

1 協議会の概要

構成団体は5クラブ 連携団体として2クラブ

本協議会の正式名称は、「一般社団法人盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会」で、設立時からメンバーは「もりスポネット」と略称で呼んでいましたが、周りからはどんな団体なのか見えづかったようです。最近、少しは行政等になじまれてきた感があります。

「もりスポネット」は、設立当時に盛岡市にあった5つの総合型地域スポーツクラブ（NPO法人まつぞのスポーツクラブ、コムスポクラブ東厨川、NPO法人いはとーぶスポーツクラブ、一般社団法人Bondsスポーツクラブ、見前地区体育振興会見前地区総合型スポーツクラブ）が構成団体となって平成28年12月に一般社団法人として設立されました。現在はNPO法人3DsportsとNPO法人たますぽの2団体が連携団体として加わっています。

設立の目的は、各クラブに対する日本スポーツ振興センター（JSC）の助成金が無くなった後も盛岡市における総合型地域スポーツクラブが生き残るためにはどのようにしたらよいかという緊急課題に対して知恵を出し合うためでした。さらに、行政等から政策課題として地域の健康や福祉のニーズに対応できる団体を探しており、その受け皿として期待されていたことも大きなきっかけでした。

市立体育館を事務所として活用

「もりスポネット」は、理事長・事務局長（まつぞのスポーツクラブクラブマネジャー、現在岩手県のクラブアドバイザー）を核に各クラブの代表が理事メンバーとなり運営しています。令和2年4月には、行政や盛岡市立盛岡体育館の指定管理者である公益財団法人盛岡市スポーツ協会と協議を重ね、ようやく同体育館に事務所を構えることができました。一時、事務局担当の職員を配置していたのですが、現在は財政難等で配置できなくなりました。

令和2年の事務所設置時は、盛岡市より盛岡体育館の旧印刷室の利用について「行政財産使用許可申請書」を提出し、使用料100%減免の使用許可を得て、法人事務局として活用していました。当時の事業は盛岡市から介護予防教室事業、健康づくり習慣化事業を受託、盛岡広域振興局から広域圏内の総合型地域スポーツクラブ基盤強化事業も受託しており、臨時職員1名(週16~20時間程度)を配置して事業の推進を行っていました。現在は、盛岡市の2事業は継続しておりますが、振興局の委託事業は無くなり臨時職員の設置費までは捻出できない状況にあり、連絡協議会のミーティングおよび事務作業等で活用している状況です。

クラブ間の情報共有と拠点施設の確保等が主な活動

活動内容としてはクラブ間の情報共有に加え、企業や行政等からの事業の依頼や相談が多くなっています。また、盛岡市内の総合型地域スポーツクラブでは拠点施設を持っていないクラブがほとんどで、拠点施設の確保として市内にあるスポーツ施設等の指定管理者を目指して研修や多方面との交渉を進めています。残念ながら行政に明確な方向性が見えず、なかなか進展していないのが現状です。

2 行政と連携し各種事業を提案 健康づくりガイドも作成

基本的に、「もりスポネット」の加盟クラブが自分たちの資源と実施可能な時間と内容を基に、地域課題や行政のニーズに対して事業提案を行い、実施主体として連携してきました。特に、総合型地域スポーツクラブの認知度が上がることを主眼に取り組んできました。以下、令和3年度に行った内容をご紹介します。

① 元気はなまる筋力アップ教室事業の受託

この事業は、盛岡市保健福祉部長寿社会課が、介護予防を目的とした教室を開催するために「もりスポネット」と協議し、基本的な事業スキームをつくりあげたものです。内容は概ね65歳以上の市民を対象にした介護予防のための体操や講話、レクリエーション教室などです。



② 「盛岡市健康づくり習慣化推進事業」の受託(盛岡市スポーツ推進課)

本事業は、「もりスポネット」の加盟クラブがそれぞれの特徴を生かし、withコロナ、afterコロナも見据えて、働く世代や親子等の市民を対象とした健康づくりやスポーツに触れ合うきっかけづくりとなる体験会などを提案した取り組みです。新型コロナウイルス禍の推移を見極めながら加盟クラブと協議し、13の教室・体験会、働く世代や親子を取り込むための9つの事業、4つの動画プログラムを実施しました。

<実施事業>

●健康づくり講座の実施



●イオンモール盛岡南店・イオンモール盛岡店における体験会(残念ながら感染拡大の影響により中止)

●働く世代や親子を取り込むための事業実施



●イベント等と連携した動画配信セミナーの開催

●WEBサイトやSNS等による情報発信

③ 「盛岡の健康づくりお役立ちガイド」の制作

2年前に盛岡市交流推進部長から、予算化していないが「市民が運動やスポーツができる環境的ガイド」がほしいという話があり、「もりスポネット」が“世界につながるまち盛岡”市民会議の市民協働推進事業助成金を活用して作成しました。盛岡市プレスリリース(令和4年3月24日交流推進部スポーツ推進課)に「市内に拠点を置く総合型地域スポーツクラブの活動や、市有スポーツ施設を活用して指定管理者が実施する各種健康づくり事業などが掲載されており、その事業がどんな方を対象としているか、アイコンで分かりやすく検索できるようにになっています」と掲載されました。



運動やスポーツをやってみたいと考えているあなたへ

どうしようかな?

どこでなにができるの? → このガイドは健康スポーツの窓口です!

詳細はQRコードで検索!

このガイドは、盛岡市内で運動やスポーツができる公的な団体や施設のプロゲラムをご紹介します!

対象は下記アイコンで分けています!

自分に合った健康づくり教室を見つけよう!

●このガイドブックに掲載されている情報は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

もりスポネット
(一社)盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会

2 盛岡の健康づくりお役立ちガイド

身近な地域で気軽に参加! 総合型地域スポーツクラブをご紹介します

「集約型総合型地域スポーツクラブ」は、身近な地域でスポーツに親しむことができるスポーツクラブです。2003年に国のスポーツ振興基本法で定められた指定管理者制度により、指定管理者が運営しているスポーツクラブです。対象は以下の通りです。

●集約型総合型地域スポーツクラブ: 指定管理者が運営するスポーツクラブです。対象は以下の通りです。

●集約型総合型地域スポーツクラブ: 指定管理者が運営するスポーツクラブです。対象は以下の通りです。

特定非営利活動法人 まつぞのスポーツクラブ

盛岡市西側通2-15-4 盛岡市ニスコートの1階 TEL: 019-841-8484 FAX: 019-843-8080 E-mail: /matsuno@natsuno.jp HP: /http://matsuno.jp/

●テニス ●卓球 ●バドミントン ●バレーボール ●サッカー ●野球 ●水泳 ●登山 ●スキー ●自転車 ●その他

特定非営利活動法人 いーはとーぶスポーツクラブ

盛岡市東側通2-15-2 TEL: 019-842-1110 FAX: 019-841-6561 E-mail: /ihatobu@ihatobu.jp HP: /http://www.ihatobu.jp/

●テニス ●卓球 ●バドミントン ●バレーボール ●サッカー ●野球 ●水泳 ●登山 ●スキー ●自転車 ●その他

特定非営利活動法人 Bendaスポーツクラブ

盛岡市山内通12-15(100円) TEL: 019-842-1110 FAX: 019-841-6561 E-mail: /benda@benda.jp HP: /http://benda.jp/

●テニス ●卓球 ●バドミントン ●バレーボール ●サッカー ●野球 ●水泳 ●登山 ●スキー ●自転車 ●その他

3 盛岡の健康づくりお役立ちガイド

※同ガイドは、末尾の「協議会プロフィール」のHP: <http://www.morispo.net/> から確認できます。

各クラブ担当者の意識づけにつながる効果も

元気はなまる筋力アップ教室は、毎年公募型プロポーザルにかけられ、その書類の準備等でかなりの時間を費やされています。事業スキームを担当課と連携して構築したのに何か解せない感じですが、現実として市内を網羅するこの事業を「もりスポネット」の加盟クラブでカバーするにはまだ力不足なのも事実です。この事業に関わることによって自分たちの現状やレベルを認知でき、また各クラブの担当者にとってはプログラム内容の拡充に向けた意識づけがなされています。

事業を提案することでスキルの向上に

盛岡市健康づくり習慣化推進事業は、実施内容は「もりスポネット」の提案であり、自分たちの資源を活用しながら、どのようなことが実施可能かなどを検討し提案できることが各クラブにとって刺激的な効果があります。地域課題がクラブの課題とも連動し、どのようなプログラムや事業が必要なのか考える良いきっかけになっています。また、今までにない動画作成や、SNSによる情報発信など、さらなるスキルアップにもつながるという効果がありました。この連携事業を通して盛岡市におけるスポーツ振興の環境づくりに、「もりスポネット」が関わることで、総合型地域スポーツクラブの役割とその必要性をアピールできたと感じています。

ガイド作成によりクラブ・行政双方に良い刺激

また、「盛岡の健康づくりお役立ちガイド」の作成の取材等を通して盛岡市の運動やスポーツをする環境の現状がかなり見えてきました。各クラブは地元の現状に関してある程度把握していたつもりですが、市内における地域性や共通的な課題に気づかされ、まさに総合型地域スポーツクラブの存在意義を再確認することができました。盛岡市にとってもこのガイドの作成は良い刺激になったようです。

このようなクラブの資源を活用して行政や企業等と連携することは各クラブにとっても刺激的ですし、さらなるレベルアップにつながっています。また、これらの事業から受け取る収入は多少でもクラブの財源となっているのも大きな効果です。今後も本業との連携バランスを取って進めていければと考えています。

4

次のステージの方向性を求めて今後も活動

課題抱える地域社会 協議会の役割を再認識

今回、「もりスポネット」の活動を振り返ることができ、改めて設立の目的とその役割を再確認できました。市内のクラブの存続をみんなで考えることからスタートし、加盟クラブが欠けることなく、さらに新たなクラブも登場してきています。少子高齢化やコロナ禍で地域社会が不安定な状況の中、地域性が異なる各クラブも多くの不安を抱え活動を続けています。その中で、さらに「もりスポネット」の役割が重要となってきたと痛感しています。

地域版指導者バンクの構築にもチャレンジ部活の地域移行

今後の展望ですが、組織自体に専従スタッフを配置し、協議会をより発展的な新たな持続可能な組織として改組していくべきと考えています。また、今まで続けてきた行政との連携を進めながら、より地域の認知を深め、今後の学校部活動の地域移行に向けた環境づくりに貢献していきたいと思います。特に、地域版指導者バンクを「もりスポネット」を母体に構築することにチャレンジしていきたいです。

(一般社団法人盛岡市総合型地域スポーツクラブ連絡協議会 代表理事 浅沼 道成)

クラブプロフィール

設立年月日 平成27年9月17日(平成28年12月20日法人登記)

所在地 盛岡市

加盟クラブ NPO法人まつぞのスポーツクラブ、コムスポクラブ東厨川、NPO法人いーはとーぶスポーツクラブ、一般社団法人Bondsスポーツクラブ、見前地区体育振興会見前地区総合型スポーツクラブ

連携クラブ NPO法人3Dsports、NPO法人たますぼ

特徴 ・総合型地域スポーツクラブの将来のビジョンを求めた緩やかな連携組織
・盛岡市の生涯スポーツ環境を担っていく役割があると自負している組織

連絡先 〒020-0066 盛岡市上田3-17-60 盛岡体育館内

TEL/ FAX 019-613-3400

URL <http://www.morispo.net/>

E-Mail morispo.net@gmail.com



代表理事 浅沼 道成

